

【発表報告】（発表後の総括・感想）

第4分科会：「組織・運営」

報告者：新潟県長岡市立青葉台小学校PTA 宮下 あさみ

今回、発表者としてこれまでの5年間を振り返り、PTA活動は仕組みと考え方次第で大きく変えられるという確かな手応えを感じました。前例踏襲が当たり前だった活動も、「なぜ行うのか」「今の状況に合っているのか」を一つひとつ見直すことで、会員一人ひとりが無理なく関われる形へと再構築することができました。活動を減らすことは後退ではなく、持続可能な形へ進むための前向きな選択であったと感じています。

また、地域との連携を深めたことは、活動の幅を広げただけでなく、学校を支える大きな力となり、PTAの存在意義を改めて示すものとなりました。今回の発表が、同じように悩みや課題を抱えるPTA関係者にとって、立ち止まり考えるきっかけや、一歩踏み出すためのヒントとなれば、発表者としてこれ以上うれしいことはありません。